

氏名	武田俊彦
学位の種類	医学博士
学位授与番号	博甲第 730 号
学位授与の日付	平成元年 3 月 28 日
学位授与の要件	医学研究科内科系神経精神医学専攻 (学位規則第 5 条第 1 項該当)
学位論文題目	Platelet $^3\text{H}$ -clonidine and $^3\text{H}$ -imipramine binding and plasma cortisol level in depression (うつ病における血小板 $^3\text{H}$ -clonidine 結合, $^3\text{H}$ -imipramine 結合および血清 cortisol 値)
論文審査委員	教授 森 昭胤    教授 庄盛敏廉    教授 佐伯清美

### 学位論文内容の要旨

うつ病患者及び健常者の血小板を用いて、うつ病における血小板  $^3\text{H}$ -clonidine ( $\alpha_2$  adrenaline 受容体) 結合および imipramine 結合の変化を測定した。同時に Hamilton うつ病評価尺度によるうつ病の重症度評価および dexamethasone 抑制試験も実施した。

うつ病群では健常群に較べて  $\alpha_2$  adrenaline 受容体の結合数増加と親和性低下, imipramine 結合の結合数減少, dexamethasone 負荷前後の血清 cortisol 値上昇が観察された。またうつ病群で  $\alpha_2$  adrenaline 受容体の結合数は、うつ病の重症度, 負荷前血清 cortisol 値との間に正の相関がみられた。しかし imipramine 結合は重症度や血清 cortisol 値と相関がなかった。また両結合の結合数は、健常群では正の相関傾向を示したがうつ病群では相関がなかった。今回の研究によりそれぞれの生物学的指標の相互関係が明らかとなった。

なお、本論文は共著論文であり、共著者の協力を得て完成したものである。

### 論文審査の結果の要旨

本研究はうつ病患者血液の生化学的検索により、うつ病患者においては  $\alpha_2$ -アドレナリン受容体結合数, うつ病重症度, 血清コルチゾール値との間に正の相関があることなどを明らかにしたもので、うつ病の生物学的解析にとって重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究は医学博士の学位を得る資格があると認める。